

**令和 2 年度 産業標準化推進事業委託費**  
**（戦略的国際標準化加速事業：我が国の国際標準化戦略を強化するための体制構築）**  
**消費者への標準化に関する普及啓発活動**  
**実施報告**

（公社）日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会  
標準化プロジェクト

今般、令和 2 年度の産業標準化推進事業委託費（戦略的国際標準化加速事業：我が国の国際標準化戦略を強化するための体制構築）消費者への標準化に関する普及啓発活動が完了いたしました。今年度は、コロナ禍においても予定通り 4 回のセミナーを実施することが出来たことが何よりも大きな成果でした。対面セミナーでは様々な感染防止対策を講じるとともに、Web 会議システムによるオンライン方式のセミナーでは入念な事前準備を行うことで、新しいセミナー形態への習熟度を高めました。

■Web 会議システムの利用

セミナーの運営面では、Web 会議システムの利用によって、費用や時間をかけなくても、遠隔地との事前打ち合わせや他地域からのセミナー参加が可能になったことで大きなメリットがありました。事前打ち合わせの頻度が増え、参加の自由度が高まることで、これまで交流の少なかった他支部のメンバーとの意見交換が可能になり内容の充実につながりました。全支部の実行委員が参加する全体報告会を年度総括として実施することが出来たのも、オンライン方式の採用による成果のひとつです。

■大学における標準化教育の実施

4 回のセミナーのうち 3 回が大学で開催されました。「自分で考える→グループで話し合う→発表する」という一連のプロセスは、学校の授業形式として求められるアクティブラーニングの具現化です。また、身近な製品やサービスの標準化について考える、いわゆる「標準化のタネ探し」は、消費者が主体的に社会課題の解決に関わる姿勢を実体験するという意味で消費者教育として位置付けることが出来ます。若い世代に対する標準化教育は、彼らが大学を卒業して社会人になった後、何かしらの形で標準化に関わる場面が出てくる可能性を考えると大きな意義があります。いずれも「標準化のタネ探し」をテーマとした構成をベースにしている点は変わらないものの、プログラムには各支部の特色が表れていました。

■ステップアップ講座の実施

平成 29 年度～31 年度における普及啓発事業では、「標準化のタネ探し」を内容とするセミナーを開催してきました。この 3 年間で全国 7 支部での開催が一通り終了したため、今年度は標準化セミナーに初めて参加する初心者だけでなく、過去に参加したことのある経験者も対象にしたセミナーの企画が求められていました。そこで、東日本支部では、「標準化のタネ探し」以外にテーマを広げたステップアップ講座を企画し、日本規格協会による「標準化の最新動向」に関する基調講演と NACS 会員による標準化活動の事例紹介を内容に盛り込みました。

## 1. 標準化セミナー（島根県立大学） 主催： 中国支部

日 時： 令和2年11月3日（火） 13：10～14：40

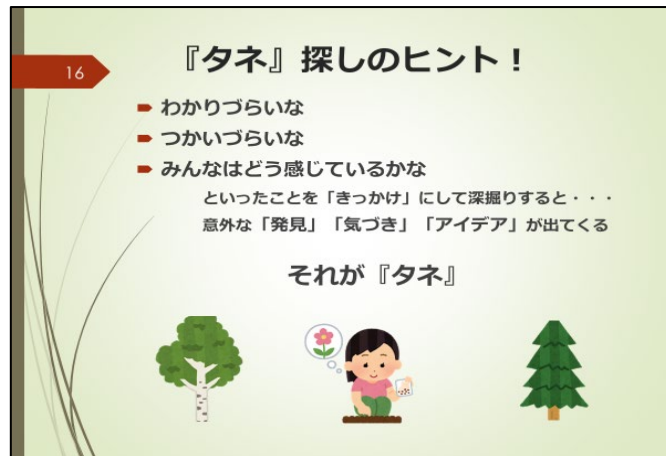
場 所： 島根県立大学（ハイブリッド型：講師は Teams によりオンライン参加）

対 象： 大学生

参加者： 26 名（島根県立大学 地域文化学科1年生）

### <プログラム>

講義「もっと安全で便利な暮らしについて考えよう」 講師：NACS 中国支部 永田 洋子  
グループワーク「標準化のタネを探そう！」



セミナー資料の一例：『タネ』探しのヒント！

## 2. 標準化セミナー（中部大学） 主催： 中部支部

日 時： 前半 2020年11月10日（火） 13時15分～15時05分

後半 2020年11月17日（火） 13時15分～15時05分

場 所： 中部大学（前半は対面型、後半はハイブリッド型）

対 象： 大学生・一般

参加者： 前半（会場） 中部大学経営情報学部2年生 15名

後半（会場） 中部大学経営情報学部2年生 15名

（オンライン）3年生 1名、NACS 会員 5名

### <プログラム>

#### A. 前半（11月10日）

講義①「もっと安全で便利な暮らしについて考えよう」

講師：西田(NACS 中部支部)

②「標準化の商品事例発表」

講師：後藤(NACS 中部支部)

グループワーク「標準化のタネ探し」（前半）

| 令和2年度経済産業省委託事業 標準化セミナー in 中部大学 |             |
|--------------------------------|-------------|
| <b>プログラム (前半)</b>              | <b>NACS</b> |
| ★11/10(火) 13:35～15:05 (90分) ★  |             |
| ①・NACSの紹介 (20分)                |             |
| ・『もっと安全で便利な暮らしについて考えよう』        |             |
| ＜消費者の視点で標準化について考えよう＞           |             |
| ・グループワークの内容・方法、事前課題について        |             |
| 講師：NACS 西田                     |             |
| ②・標準化の具体的な事例発表 (30分)           |             |
| 講師：NACS 後藤                     |             |
| ③・グループワーク(前半) (40分)            |             |
| 講師：中部大学 伊藤准教授                  |             |

## B. 後半 (11月17日)

講義①「SDGs及び超スマート社会と標準化について」

講師：中部大学 伊藤准教授

②「エシカル消費を知ろう 目指す未来と名古屋市の取り組み」

講師：名古屋市 消費生活課

グループワーク「標準化のタネ探し」(後半)

| 令和2年度経済産業省委託事業 標準化セミナー in 中部大学 |  |
|--------------------------------|--|
| <b>プログラム(後半)</b>               |  |
| ★11/17(火) 13:35～15:05 (90分) ★  |  |
| 第1部・・・講義 (40分)                 |  |
| ・『SDGs及び超スマート社会と標準化について』       |  |
| 講師：中部大学 伊藤准教授                  |  |
| ・『エシカル消費を知ろう 目指す未来と名古屋市の取り組み』  |  |
| 講師：名古屋市消費生活課                   |  |
| *****                          |  |
| 第2部・・・グループワーク(後半) (30分)        |  |
| ・『もっと安全で便利な暮らしについて考えよう』(復習)    |  |
| ＜消費者の視点から標準化のたねを探し、解決策を考える＞    |  |
| 講師・ファシリテーター：NACS、伊藤准教授         |  |
| 第3部・・・グループ発表、講評、まとめ (20分)      |  |

## 3. 標準化セミナー(鳴門教育大学) 主催：西日本支部

日時：11月18日(水) 10:40～12:10

場所：鳴門教育大学(対面型)

対象：大学生

参加者：8名(鳴門教育大学 学校教育学部 家庭科教育コース 2年生・4年生)

### <プログラム>

講義「子どもの安全と標準化のタネ～もっと安全で便利なくらしについて考えよう！」

講師：西日本支部四国部会標準化リーダー 片山 仁子

グループワーク「標準化のタネを探してみましょう！～子どもの身の回りに潜む危険について～」

### グループワーク 1

**作業1**  
自由に付箋に書いてみましょう (約10分)

身の回りの危険

危険への対処法

**作業2**  
1人1枚ずつ付箋について説明しましょう (約10分)

- ・自分が書いた付箋を画用紙に貼りながら、同じものがあったらその付箋の近くに並べましょう
- ・ほかの人の説明を聞きながら気付いたことがあれば、新しい付箋に書きましょう

### グループワーク 2

**作業3**  
同じ内容の付箋をまとめ、  
そのグループに名前をつけましょう (約5分)

**作業4**  
「標準化のタネ」のベストを考えながら  
発表の準備をしましょう (約10分)

セミナー資料の一例：グループワークの進め方

#### 4. 標準化セミナー（東日本） 主催：本部・東日本支部

日時：2020年12月13日（日）14:00～16:30

開催方法：オンライン（Zoom）

対象：一般

参加者：31名（会員30名（東日本支部以外9名含む）、非会員1名）

##### <プログラム>

基調講演「標準化の動向」（一財）日本規格協会 阿部裕治氏

|      |                    |      |
|------|--------------------|------|
| 事例発表 | NACSの標準化活動について     | 川井信友 |
|      | 「乳幼児製品の挟み込み」       | 釘宮悦子 |
|      | 「子どもの安全性に配慮した収納家具」 | 根村玲子 |
|      | 「子ども服の安全基準」        | 田近秀子 |
|      | 「従業員満足規格」          | 津嶋直人 |

グループワーク「NACSの標準化活動について」

- （1）タネ探しの着目点について（安全、子供、サービス等）
- （2）効果的な普及・啓発方法について（学校教育、マスコミ等）
- （3）事業者との関係について（Win-Winの関係構築等）
- （4）消費者として標準化活動にどのように関わるか（今まで&今後の活動、NACSの役割等）

2020年12月13日（日）15:20～16:00  
 【経済産業省受託事業】  
 NACS東日本支部標準化セミナー  
 「JIS(日本産業規格)とNACSの普及啓発活動」

**<グループワーク>**

- ・各グループ毎にディスカッション（ブレイクアウトルーム：4部屋）
- ・役割分担
- ・Googleスライド（討議メモ）  
テーマを確認(1)～(4)  
討議メモを記録（書記）



NACS  
NIPPON ASSOCIATION OF CONSUMER SPECIALISTS

セミナー資料の一例：ブレイクアウトルーム機能を利用したグループワーク

## 5. 全体報告会

日 時：2021 年 2 月 7 日（日） 15：00～17：00

実施方法：オンライン（Zoom）

参 加 者：（一財）日本規格協会 執行役員 重松康夫氏、阿部裕治氏

NACS 副会長 大石美奈子、理事 河嶋信子、他 7 支部 27 名

<プログラム>

### ①標準化セミナー実施報告

中国支部：2020 年 11 月 3 日開催 標準化セミナーin 島根県立大学

中部支部：2020 年 11 月 10 日・17 日開催 標準化セミナーin 中部大学

西日本支部：2020 年 11 月 18 日開催 標準化セミナーin 鳴門教育大学

東日本支部：2020 年 12 月 13 日開催 「標準化の動向と NACS 標準化活動について」（オンライン）

### ②「標準化のタネ探し」活動報告

トイレットペーパーについて

東北支部青森分科会

金属アレルギーの発症予防 ～地域発、ニッケル表示の標準化を目指して～

西日本支部 自主研究会 あどネットとくしま

使い捨てマスクの大きさ表示の標準化について 西日本支部



**トイレットペーパーとJIS規格**

私たち消費者が望む、  
あったらいいなと思う規格は

- ・環境負荷が少ない
- ・エシカル消費につながる
- ・かしこい消費者になるための
- ・商品選択の指標になる
- ・選んだ理由を言える そんな規格です。

消費生活で  
よりよい社会を  
作りたい。  
その助けになる  
規格を望みます。

『トイレットペーパーについて』



**ま と め**

ニッケル表示の標準化提案や消費者啓発により、  
金属アレルギーの発症を予防したい。

**“徳島”から標準化提案を発信！**

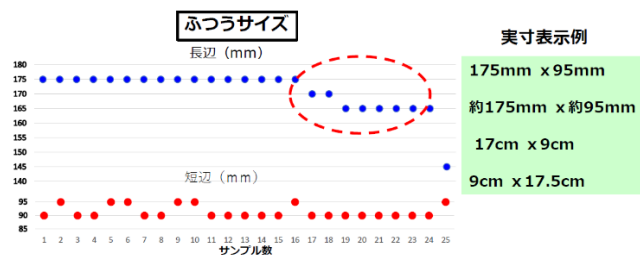
18

『金属アレルギーの発症予防 ～地域発、ニッケル表示の標準化を目指して～』

## 1. 調査方法

市場（大阪、兵庫、京都、徳島、香川）で箱単位、メーカー別の不織布製マスクを購入し、サイズ表示と実寸表示を比較。（特殊形状のマスクは除く）

## 2. 結果（サンプル数計 45）



『使い捨てマスクの大きさ表示の標準化について』